

病院理念

「人を尊び、命を尊び、個を敬愛す」

その考えのもとに、保健・医療・福祉・教育を担当し、そして社会へ奉仕する事をめざすものです。

職員紹介 3階病棟 渡辺 由貴 (看護師)



昨年6月よりふれあい沼津ホスピタル3階病棟で勤務しています。家庭の都合で、グループ病院（ふれあい鶴見ホスピタル）より転籍してきました。しばらくは、週に2～3日の勤務でしたが、子供が保育園に入園したことをきっかけに、今年4月より常勤として働き始めました。

私が前に勤務していた病院でも、認知症の患者様はいましたが、統合失調症などの精神疾患を合併した患者様はいなかったため、この病院で、初めて精神疾患に関わることとなりました。独語・拒薬・意思疎通がとりにくい等、コミュニケーションをとることが、本当に難しいと感じています。

これから、認知症や統合失調症などの精神疾患としての特徴や、患者様との関わり方を今後も学んでいきたいと思っております。

2才になる長女は、日中を保育園にて過ごしていて、家族の協力を得て、送迎をしてもらっています。家族の協力があり仕事が出来ているので、その事に感謝し、仕事を続けていきたいと思っております。

プログラム紹介 精神科作業療法

精神科作業療法は、リハビリテーションの一環として行われている治療です。作業療法を通じて病状の安定や心身機能の維持・向上を図り、みなさんが「自分らしい」生活を送ることを目指します。

作業活動は、作業療法室と各病棟に分かれて行います。これは、患者様が作業遂行能力の回復に合わせて参加できるようにしていることに拠ります。

作業療法室：病棟から作業療法室へと環境が変わり、楽しむ時間や集中して作業を行う時間を過ごすことで、充実感や気分転換が得られます。（月～金で異なる活動を実施しています。）

病棟：各病棟のデイルームで行います。（各病棟、月～金で異なる活動を実施しています。）
病棟で行う活動のため、安心した環境で生活リズムを整えたり体力維持を図ります。
今回は5階病棟＜慢性期閉鎖病棟＞の作業活動を紹介いたします。

		月	火	水	木	金
A	M	ビデオ	体操		創作 / 脳トレ	カラオケ
P	M		体操	フリー		カラオケ



病棟：体操



外出：散歩



中庭：園芸



当病棟は、認知症・高齢患者様を対象とした、中核症状（記憶障害・認知障害・人格変化、等）や周辺症状（精神症状・行動障害、等）の急性期症状を脱した患者様の受け入れを行っています。

患者様が安心して療養生活を送ることが出来るよう、生活を営む上で必要とされている基本的行動（食事・更衣・移動・排泄・整容・入浴など）の自立へ向けた援助と健康管理を行い、退院後安心して生活を送ることが出来るよう、在宅看護、社会資源・福祉等、必要とされるサービスの提供や手続き等の支援を行っています。

患者様・ご家族との関わりを大切にし、優しく思いやりのある看護実践を念頭に置き、スタッフ全員で日々の業務に取り組んでいます。

4階病棟 看護課長
立川 めぐみ

関連施設紹介 『ワークステーションあゆみ橋』



ワークステーションあゆみ橋は、就労したいと考えている方を対象とした就労訓練を行うための就労継続B型支援事業所です。仕事とは楽しいことばかりではありません。

ノルマや人間関係など負担に感じることも多いものです。ですが、その反面で社会参加への充実感や自分でお金を得ることの喜び、何より仕事へのやりがいなどは就労しなければ得られないものです。

私たちは利用者様が「働く喜び」を1人でも多くの方に感じて頂けるよう一緒に頑張りたいと思っています。



医療法人社団 静岡康心会
ふれあいプラザあゆみ橋

TEL 055-954-2727

FAX 055-954-2729

URL <http://www.fureai-g.or.jp/ayumibashi/>

E-mail ayumi-info@fureai-g.or.jp



医療法人社団 静岡康心会
ふれあい沼津ホスピタル

TEL 055-962-3530

FAX 055-962-3531

URL <http://www.fureai-g.or.jp/senbon-hp/>

E-mail info-sbn@fureai-g.or.jp